



相談窓口のご案内

●暮らしの心配ごと相談
毎週月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝祭日を除く)
※自宅や施設等への訪問も行っています。

●アルコール学習会(断酒会)
1月10日(水) 13:00～15:00
社会福祉協議会内 1階・団体活動ルーム

●鹿角アディクション(依存症)問題を考える会
1月17日(水) 19:00～20:30
福祉保健センター内 2階・会議室

◆メールでの相談も受付けております。fukushinosoudan@ink.or.jp

随時更新中です!
フォローお願いします。



まごころのご寄付

令和5年11月14日～12月14日受付分

このご寄付欄には、広報掲載の承諾を得た方をお載せしております。

冠田 母スミさん 2万円	関上 中村キヌ子さんから 3万円	久保田 田中忠一さんから 3万円	中堰向 栗山孝一さんから 3万円	沢小路 小田島裕幸さんから 3万円	乳生区 沢田寿さんから 3万円	八等畷 前田宏一さんから 3万円	下堰向 母アヤ子さんから 3万円	新野三反 父智男さん 3万円	小枝指 母ユミ子さん 2万円	上旭町 父文男さん 3万円	上台 金田育男さんから 2万円	小坂三区 信枝さん 2万円	新野町 小田晃さんから 2万円	〔花輪地区〕 松竹裕之さんから 2万円	〔香典返し〕 母キヤさん 2万円
--------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-----------------	------------------	------------------	----------------	----------------	---------------	-----------------	---------------	-----------------	---------------------	------------------

砂派 柳館晴彦さんから 父福次郎さん 2万円	〔八幡平地区〕 大久保 阿部武さんから 2万円	白欠 阿部俊一さんから 3万円	石鳥谷 根本愉吉さんから 2万円	湯瀬 高橋純義さんから 2万円	夏井 母文子さん 2万円	谷内 神田隆康さんから 2万円	母昭子さん 3万円	〔その他のご寄付〕 ○匿名の方より香典返し3万円	○鹿角市グランドゴルフ同好会より篤志寄付として3千円
------------------------	-------------------------	-----------------	------------------	-----------------	--------------	-----------------	-----------	--------------------------	----------------------------



手話で自己紹介



なんて書いてあるのかな?



点字板を使って練習問題



支払い体験

市内の小学校で福祉授業を開催

～福祉の世界にふれ、自分たちにできることは何か考える～

このほど、八幡平小学校と柴平小学校で福祉の体験学習が行われました。このうち「高齢者について」の授業では、鹿角市の人口や高齢化率、高齢者の特徴について学んだほか、実際に高齢者の疑似体験セットを着用し、校内を歩行したり、視野が狭くなる眼鏡を着用し、ポスターを読んだりしました。体験後に

子ども達は、「高齢者の気持ちが少しわかり、自分のおばあちゃんにも気を使いたい」、「自分でできることを考えて行動にうつしたい」など、思いをあらたにしていました。

今回の体験を通して子ども達は、相手の思いやること、そして相手を理解しようとするこの大切さを学んでいました。

会長コラム 縄文人になろう!

このところ、人口減少、地域の希薄化、核家族化、世界では、人間同士の戦いなど様々な課題が噴出してきている。大湯環状列石は、縄文時代の配石遺跡で、令和3年に世界文化遺産に登録された。巨大な権力を持つ人物もいなかったようで、縄文人は、小さな集落で支え合って生活していた。家族が、一つのた

き火を囲んで、わずかな食べ物に分け合っていたのではない。男性は狩猟、女性は採集活動に従事する分業体制を持つたのである。土器・石器などの生活用品を手づくりし、華麗な装飾を持つ火焔(かえん)土器や装身具としての勾玉など、独自の文化を築き、心に余裕があったようだ。遺跡からは、生活と太陽とのかかわりなど、神秘や崇高

なものの畏敬の念を抱いていたということが分かる。このようなことは、人類が時代の進歩の過程で、失ってきた部分ではないだろうか。縄文時代は、戦いはなく、暴力による死亡率は、他の時代より数倍も低く、「平和」な縄文人であったことである。



○(株)後生掛温泉より篤志寄付として2万5千686円
○秋北バス鹿角OB会解散金として3万2千212円
※合計63万8千988円ご寄付をいただいております。皆様から頂きましたご寄付は、当会で実施している移送サービス事業などの各種福祉事業に役立てております。皆様からのご協力に感謝いたします。

多世代交流スペース 行事予定

日時	内容
1月 6日(土) 9:00～12:00	ひきこもり個別相談会※予約制
1月10日(水) 10:00～12:00	パステルアート※注
1月18日(木) 9:30～12:30	ぶら～っとカフェ
1月22日(月) 10:00～12:00	季節の絵手紙※注

※注 材料の準備がございますのでご予約をお願いします。

【問合せ・申込先】

個別相談会やレクリエーション活動などの行事
社会福祉協議会 TEL 23-2165
『ぶら～っとカフェ』
花輪・尾去沢地域包括支援センター
TEL 22-0502



中でも、今回は就労に不安を抱えている方を対象にしている「就労準備支援事業」について紹介します。



ふくしの総合相談窓口

〜ひとりで悩まず相談してみませんか?〜

当会では、「相談したいことがたくさんあって、どこに相談したらいいかわからない」、「働きたいけど、何からはじめたらいいかわからない」などの悩みを抱えた人たちが地域の中で安心して暮らしていくために、ふくしの総合相談窓口を開設しています。

就労準備支援事業ってなあに？

息子が最近仕事に遅刻していくことや早上がりしてくるようになってきている。職場の人とうまくコミュニケーションがとれていないみたいだ。困ったな…

今後のことも考えて、就労準備支援事業の利用を考えてみたらどう？

就労準備支援事業？

就労面だけでなく、日常生活リズムの回復や職場見学への同行など、就労に向けて何から始めるかを一緒に考えてくれるみたいだよ。

1 2 3 4

そんなんだ！どこに相談したらいい？

本人の状況によって様々だから、一度社会福祉協議会へ相談してみるといいよ。

まずは、社会福祉協議会へご相談ください。

就労準備支援事業とは
働きたい気持ちはあるけれど、これまで就労に関するうまく行かなかった、就労経験が少なく、最初の一步が踏み出せないなどの理由から就労に向けて積極的に行動することが出来ない人などに対して、本人の願いや希望を中心に据えて、支援を実施していきます。

◎就労準備支援事業の主な内容◎

- 1. 日常生活自立** 自宅訪問等による起床や定時通所の促しやバランスの取れた食事に関する助言、適切な身だしなみに関する助言等
- 2. 社会生活自立** 挨拶や基本的なコミュニケーション能力の形成、職場見学への同行等
- 3. 就労自立** 事業所等における就労体験、履歴書の作成について助言、アドバイス

【問合せ先】 鹿角市社会福祉協議会 TEL 30-1555

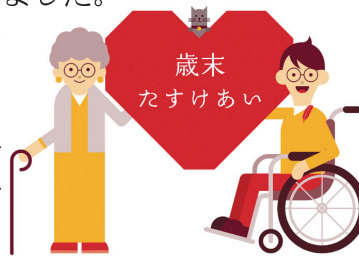
歳末たすけあい募金

あたたかい善意をありがとうございました

年末に実施しました歳末たすけあい募金には、市民の皆さんから、あたたかい善意が寄せられました。

当会では、このうち92世帯へ民生委員を通じて見舞金として贈呈しました。

今後とも皆さんの善意に支えられる「歳末たすけあい募金」に、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



募金実績

種別	件数	金額
戸別募金	5,571	1,222,750
その他	2	53,000
合計	5,573	1,275,750

贈呈実績

贈呈対象	件数	金額
1.被災世帯	1	30,000
2.病气やケガ等で世帯の状況が変わり、たすけあいが必要な世帯	11	132,000
3.ひとり親世帯	5	60,000
4.高齢者世帯	55	660,000
5.在宅介護者世帯	5	60,000
6.在宅重度障がい児者世帯	4	48,000
7.その他	11	132,000
合計	92	1,122,000

令和5年12月15日現在

かづの“さんさん”通信



宮野平自治会では、地域のつながりづくりや見守り活動、介護予防を目的として、定期的に「すみれ会」を開催しています。

会では、体を動かしたり、時には季節に合わせたものづくりを行いながら、「健康がいちばん」をモットーに活動しています。

